

② かきせ川地域づくり協議会

Cさん： 協議会の生い立ちについて説明させていただきます。ある役場の職員から、助成金を利用して地域の活性化につながる事業をしてみませんかと話されました。それまでも馬荷地域の活性化のための活動はしていましたが、地区の人たちにはあまり知られていないような現状でした。これからは馬荷地区だけでなく、かきせ川流域での取り組みとして馬荷・橘川・御坊畑の3地区での事業はできないかと思いました。幸いなことに馬荷地区には冷泉があったので、これを利用した取り組みができればということで立ち上げたのがかきせ川地域づくり協議会です。

3地区合同では初めての取り組みで、何をどう進めていけばよいのかと、戸惑いもありました。最初からあまり大きなことをするのではなく、地域の人に関心を持ってもらうため、コスモスの種を3地区で蒔くことにしました。どこに蒔くか、地域の理解が得られるか心配でしたが、花もきれいに咲き、田ノ口地区からのウォーキングのお客様も来ていただき、地域の人が準備した品物も全部売れ、大変嬉しく思いました。

平成16年からは一歩進んだ取り組みを始めることにしました。どうすれば地域の人と一緒に楽しむことができるか、また継承していけるかということが大変気にかかりました。私の考えでは、地域づくりは皆で参加をしてつくるもの、協議会が決めてしまったやり方では地域の活性化にはつながらないと思いました。してみたいことを皆さんと一緒にしましょう。そして、参加してくださいという呼びかけをしたところ、多くの方が参加してくれました。

次の年には、「自分はもう年だから参加はできないが、庭の柿の木に柿がよくなっているので、取りに来て、それを売って見たらどうか」という温かいお言葉もいただき、遠慮なくいただいて出品したところ、売れました。このことで、この品物でないと売れないとかいうのではなくして、田舎でとれた野菜、柿、何でも売れるんだと。そういう思いから、少しずつその地域が一つになりつつあるなど。地域おこし、地域づくりというのは1人だけでは限界があると思います。

課題はたくさんありますが、私一人が悩んでできることではないと思っています。皆さんから来年はこうしようという話をいただければ、その方向でやるのが一番いい。ただ、基本とした地域の活性化についての方向性は大事にしなければならぬと思っています。

温泉施設をつくることは、今まで2度プランを作りましたが、結果としてはボツになりました。費用がかかりすぎること、そして、これから先利益を生んでいくことが非常に困難な時代であり、採算が取れないこと。これは私たちも当然のことだと思っています。どうすればいいのかがこれからの課題になるの

ですが、一つは自分たちの身の丈に合ったものにする。もう一つは、一番大変な冷泉の売上を増やすことです。当面は宅配をしながら利益を上げていく方法で進めていきます。宅配してくれる人を募集していきたいですが、地域のことなので、できれば区内の人に宅配してもらいたいという思いがあります。

知事： かきせ川地域づくり協議会で、最初に資料を見せていただいたときに驚いたのは、ちゃんと部会という形になっていて、組織がカチツとしてますよね。地域おこしというのは1人の力だけでは限界なんだと、みんなで力を合わせていかないといけないんだというお話、そのとおりだと思いますが、言うは易く行うは難しだと思います。このかきせ川の地域の皆さんの特徴は、やりたいことがはっきりしていて、それぞれについて部会がきちっとできているところがすごいと思いますが、こういうきちっとした形の組織をつくっていくにあたってどういう工夫があったんですか。

Cさん： 大体何かの団体と言え、会長が全てを取り仕切ってやるのが往々にしてあるわけですが、僕の場合、まず自分たちのやりたいことをこの地域でつくり上げていく。幸いなことに七立栗や冷泉、食にしてもそういう組織ができ始めていたので、皆さんでやっというのが一つと、そのことによって苦しいということでは駄目だと、やっぱり皆で楽しく活動したいという部分があります。それぞれの方向性をしっかり持っておりますので、安心して任せていけるというものがあります。私はそういう、細かく分けた上での組織づくりが必要だと思っています。

知事： やっぱり一つの目標を持ってやっっていくことが重要だと思います。非常に参考になる地域おこしの活動だと思います。この馬荷温泉ですが、いろんな可能性がありそうだと感じます。まずは宅配サービスをしていくというお話ですが、その次の展開は何か考えておられるんですか。

Cさん： 温泉地の施設をつくる土地は以前に町の方で買い上げてもらっていますが、残念なことにそこを平地にする費用、予算というのはなかなかつきにくい。身の丈に合った取り組みということでまずは小さい掘っ建て小屋を建てて、宅配で少しずつお金を貯めてみてはどうかということで、できる限りのことはやっています。ハード面は難しい、ただソフト面で何とかカバーして、お金が少しでも残っていけば、それも可能かなと。長い時間がかかるとは思いますが、できることからやっというのが基本的な考えです。